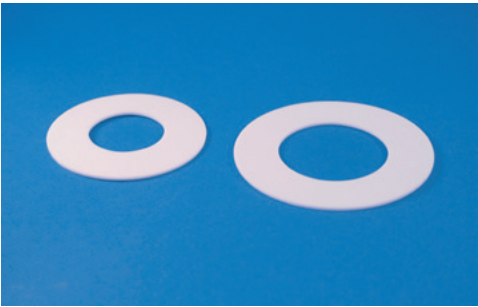


■ 設計・選定に関する注意事項

● ガasket座の仕上げ

ふっ素樹脂gasketを使用する場合、gasket座の推奨表面粗さは以下の通りです。

- ・液体シールの場合: 6.3μm Ra以下
- ・ガスシールの場合: 3.2μm Ra以下

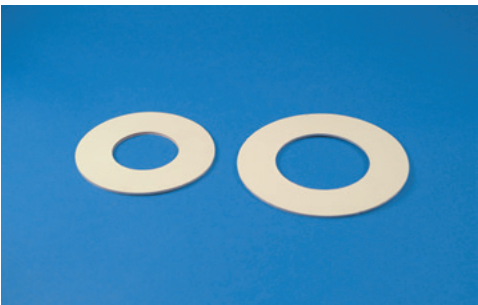
■ 使用上の注意事項

● 使用できない流体

- ・PTFEのgasketには、熔融アルカリ金属、高温のふっ素、三ふっ化塩素などPTFEを犯す流体には使用しないでください。
- ・各種モノマー系流体にご使用いただく場合、gasketの内部に浸透し、重合する場合があります。このような場合は、早めにgasketを交換してください。

● ガス系流体の場合

- ・ガスシールに使用する場合、シール性向上のためF-7045-002 PTFEペースト(P-269)を併用してください。

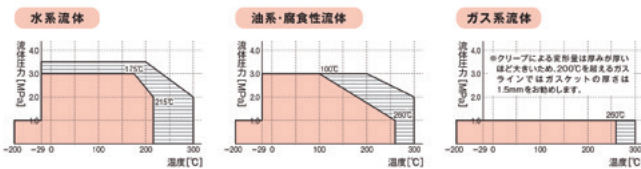


耐薬品性試験

流体		濃度 (%)	温度 (°C)	耐薬品性
酸	塩酸	35	50	○
	硝酸	95	100	○
	硫酸	65	100	○
	ふっ酸	55	室温	○
	リン酸	85	100	○
アルカリ	水酸化ナトリウム	48	100	○
	水酸化カルウム	48	100	○

■ 使用範囲

○ 推奨使用範囲 □ 使用可能範囲 (条件によっては使用可能な範囲です。事前に必ずご確認ください。)



F-7250 PTFEガスケット(RF)

PTFE gaskets

PTFE①

- PTFEシートを打ち抜いて作ったガスケットです。
- 純粋なPTFEシートなので汚染を嫌う流体にも使用可能。
- ほぼ全ての製品に対して耐薬品性がありますが、100℃以上の温度ではクリープによる変形が大きくなるため使用できません。

※ 充填材入りのガスケットに比べてクリープを起こしやすいため、原則として溝型フランジにご使用ください。

★ 食品衛生法・食品・添加物規格基準に適合

F-7250 コードNo.	呼び寸	厚み	外径	内径	ガスケット 係数 m	最少設計締付 圧力 y (N/mm)	最少締付面圧 σ (N/mm)	
							水・油系流体	ガス系流体
-001	JIS 10K 15A (RF)	1.5t	58	22	3.2	22.5	10.8	19.6
-002	JIS 10K 20A (RF)		63	28				
-003	JIS 10K 25A (RF)		74	35				
-004	JIS 10K 32A (RF)		84	43				
-005	JIS 10K 40A (RF)		89	49				
-006	JIS 10K 50A (RF)		104	61				

F-7251 PTFEアルミナ充填ガスケット(RF)

PTFE gaskets

PTFE、アルミナ①

- クリーンで耐薬品性に優れています。
- 高温高圧まで使用可能です。
- 耐薬品性に優れたアルミナを充填材として使用しているため酸、アルカリなど流体別にガスケットを使い分ける必要がありません。

★ 食品衛生法・食品・添加物規格基準に適合

F-7251 コードNo.	呼び寸	厚み	外径	内径	ガスケット 係数 m	最少設計締付 圧力 y (N/mm)	最少締付面圧 σ (N/mm)	
							水・油系流体	ガス系流体
-001	JIS 10K 15A (RF)	1.5t	58	22	2.75	25.5	14.7	34.3
-002	JIS 10K 20A (RF)		63	28				
-003	JIS 10K 25A (RF)		74	35				
-004	JIS 10K 32A (RF)		84	43				
-005	JIS 10K 40A (RF)		89	49				
-006	JIS 10K 50A (RF)		104	61				

■ PTFEアルミナ充填ガスケットが使用可能な薬品例

酸	アルカリ	ハロゲン	芳香族	その他
塩酸	水酸化カルウム ^{※1}	塩素ガス	ベンゼン	アルコール類 ジメチルホルムアミド
硫酸	水酸化ナトリウム ^{※1}	臭素	トルエン	炭化水素類 テトラヒドロフラン
硝酸	液体アンモニア		キシレン	有機酸 ジエチルアミン
酢酸			ナフタレン	酢酸ビニルモノマー アセトアルデヒド
リン酸 ^{※1}			フェノール	スチレンモノマー ニトリル液
フッ酸			キュメン	アクリロニトリル 塩化メチレン
ギ酸				飽和水蒸気 など
ホウ酸				ヘキサン

注1: 注意が必要な流体

以下の条件では充填材が溶出し、ガスケットの機能が低下する可能性があるため、できる限りご使用いただかないよう、お願いします。

- 水酸化ナトリウム水溶液、水酸化カルウム水溶液で ● リン酸で温度100℃以上の場合
- ・濃度30%以上、かつ、温度100℃以上の場合 ● クロム酸(六価クロム)
- ・温度120℃以上の場合